

仙台市議会だより

sendai city assembly

第150号
平成22年

第3回定例会号

<http://www.gikai.city.sendai.jp>

2010年(平成22年)12月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



仙台文学館

～新春ロビー展
百万人の年賀状展～

仙台文学館では、平成15年より、好きな言葉や絵を書いた年賀状を募集し、出品された年賀状を館内ロビーに展示しています。

敬老乗車証条例改正案等 29 件のうち、27 件が可決 (健康増進センターのプール廃止案件は、附帯意見が付され可決)

10/7	9/21～10/6	9/17・9/21・9/22	9/14～16	9/10・13	9/6
本会議	決算等審査特別委員会	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・議案の採決 ・意見書の採決	・決算等審査特別委員会委員長報告 ・常任委員会委員長報告 ・討論	・決算等議案以外の議案審査	・一般質問 18人	・議案の提案理由説明 ・代表質疑 6人	・議案の提案理由説明 ・人事案件

定例会会期日程

市民のみなさまへ

第三回定例会

今定例会には、健康増進センターの一部を改修し(仮称)身体障害者総合支援センターを整備するための実施設計費など平成二十二年度補正予算案や敬老乗車証条例の一部を改正する条例案など市長提出議案二十五件、議員提出議案等四件、合計二十九件の議案等が提出され、二十七件が可決されました。

会議では、平成二十三年度から十年間にわたる仙台市のまちづくりの指針となる基本構想・基本計画(中間案)をめぐる議論のほか、市民協働・市民力を生かした市政運営、都市交通プランや地域の足としての公共交通のあり方、観光行政や雇用対策などさまざまの議論が交わされました。

また、平成二十一年度の決算を審査する特別委員会を設置し、十一日間に及び多岐にわたる活発な議論を経て、全会計の決算を認定しました。

さらに、尖閣諸島における中国漁船衝突事件に関する件の意見書を全会一致で可決し、国に提出しました。

議会改革検討会議での議論

六月から始まった議会改革検討会議では、今定例会中も政務調査費の使途基準の見直しなど精力的な議論が続けられ、透明性の高い、開かれた議会を目指し、改革の歩みを着実に進めています。

今年一年の市議会に対するご支援とご協力に、心から感謝申し上げます。

仙台市議会

議長 野田 謙
副議長 渡辺 公一

敬老乗車証条例などを議論

敬老乗車証条例改正案

敬老乗車証の種類および負担額を改め、その交付枚数の上限を定めることなどを内容とする敬老乗車証条例改正案については、代表質疑、一般質問において、利用者負担の変更内容の是非、見直し実施の時期が適切か、不正使用防止対策の徹底などさまざまな視点から議論が交わされました。

賛成多数で可決され、成立しました。平成二十三年十月一日から実施されます。

健康増進センターのプール廃止に附帯意見

(仮称)身体障害者総合支援センターを整備するための実施設計費の補正予算案に関連し、健康増進センターのプールを廃止し一部を改修することについて議論が戦わされ、利用者をはじめ市民への十分な説明責任を果たすよう求める附帯意見が付され、可決されました。



次

市民のみなさまへ 定例会会期日程	1面
議案の紹介	2面
代表質疑	2・3面
一般質問	4・5面
常任委員会審議の概要	
用語解説	5面
決算等審査特別委員会	6・7面
会派別議案等賛否一覧表	
会派別所属議員	
議員提案条例・意見書	8面
議会ホームページのご案内	
次回定例会のお知らせ	

議案の紹介

今定例会に提出された議案等29件のうち、27件が可決され、成立しました。(8面の賛否一覧表を参照) 以下、成立した議案(決算を除く)の一部を紹介いたします。なお、決算の審議については、6・7面をご覧ください。

- 平成二十二年補正予算**
- 一般会計(主な補正項目)
 - ・財政調整基金運用収入積立金の減額 二十億円
 - ・事務総務費の追加 五千七百七十一万四千円
 - ・(仮称)身体障害者総合支援センター施設整備設計費 千九百五十八万九千円

- ・敬老乗車証交付事業費の追加 三千六百万円
- ・私立保育所施設整備費補助金の追加 六千五百万円
- ・健康増進センター施設整備設計費 六百二十万六千円
- ・東西線駅舎上部空間施設建設設計費の追加 五千八十万円
- ・国道幹線道路事業負担金の追加 四億八千七百八十一万七千円
- ・高速鉄道事業費の追加 千九百二十九万九千円

- 特別会計(主な補正項目)
 - ・老人保健医療事業特別会計償還金の追加 千六百一十一万一千円
 - ・老人保健医療事業一般会計繰出金の追加 百三十五万五千円

- 高速鉄道事業会計(補正予算の概要)
 - ・敬老乗車証制度の見直しに伴うカード製作枚数増加への対応として、カード集中発行装置を一台増設するため、所要の予算措置を行うもの 千九百二十九万九千円

- 改正する条例
 - ・愛子地区計画、泉中央南地区計画、不動堂地区計画、向原地区計画及び仙台駅東第二地区計画の区域内の建築物に関する制限を定めることとし、東北大学青葉山新キャンパス地区計画の区域内の建築物に関する制限の内容を変更するもの
 - 市民センター条例の一部を改正する条例
 - ・北山市民センターの改築に伴い、同センターの使用料を改定するもの
 - 生活改善センター条例を廃止する条例
 - 生活改善センターを廃止するもの
 - 工事請負契約の締結に関する件
 - 仙台市立遠見塚小学校校舎改築工事
 - 工事委託契約の締結に関する件

- 都市計画道路元寺小路福室線と東北本線・東北新幹線との立体交差道路工事
- 宇の区域の変更に関する件
- 野村土地画整理事業施行地区内について行うもの
- 市道路線の認定に関する件
- 鶴ヶ谷東四丁目一号線ほか七路線を市道として認定するもの
- 防災予防条例の一部を改正する条例
- 「地方公共団体の手数料の標準」に関する政令の改正を考慮し、特定屋外タンク貯蔵所の設置の許可の申請に係る審査等に関する手数料を改定するもの

新しい翼

高橋 次男 議員

問 平成二十一年度決算に関連して景気低迷で市税収入の改善は当面難しく、厳しい時代ではあるが、本市の未来への道筋を確かなものとするために、地域経済の活性化策や成長戦略等が求められている。こうした状況下で本年の財政状況に対する総括、評価と今後の行政運営について伺う。

答 財政指標は概ね適正な水準にあるが、市税収入が減少傾向にあるなど厳しい状況であり、今後さらに収支不足等による厳しい財政運営を余儀なくされることを認識している。こうした中で、将来も行政サービスを安定的に供給し、新たな行政ニーズにも対応するため歳入歳出両面の見直しを一層徹底し、収支の均衡した財政構造への転換を図ってまいりたい。



高齢者の「足」として生きがいづくりや社会参加活動等に大きな役割を果たすバス

問 要や交付手続き等について分かりやすく説明したパンフレット等の作成や市民センター等を中心とした説明会の開催などにより、十分な周知を図ってまいりたい。

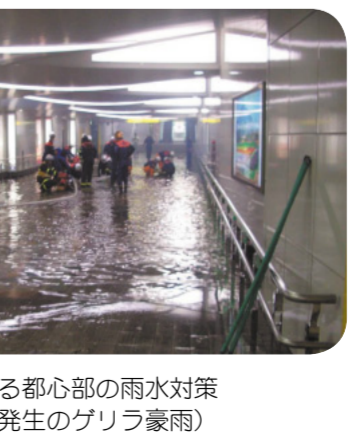
民主クラブ

佐藤 わか子 議員

問 市民協働の観点から、各局からの予算要求額や重点事業の編成状況など予算編成の過程を公開し、透明化を図るべき。

答 重点的に取り組む事業の予算について、市民の皆様にもさまざまな情報提供を行う必要性を認識しているが、予算編成は短時間で膨大な事務を伴うことから、他都

問 市の取り組み事例を参考にしながら精査し検討を行うこと。



急がれる都心部の雨水対策(7月発生したゲリラ豪雨)

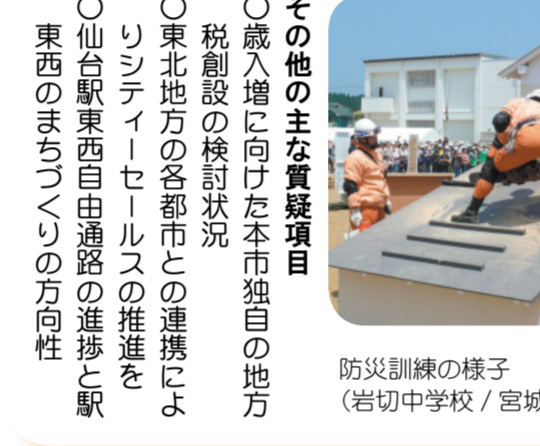
代表質疑

革フォーラム

赤間 次彦 議員

問 敬老乗車証制度の見直しは、慎重かつ丁寧に進めるべき

答 議員のご指摘については、その趣旨を十分踏まえるべきものと認識しているが、今回の見直しは大きな制度変更のため、田舎な移行に向けて十分な準備期間を確保し万全を期すため、この度の提案に至った。ご理解を賜りたい。



防災訓練の様子(岩切中学校/宮城野区)

問 宮城野区地震の再来が予想される今日、議会では防災・危機対策調査特別委員会を設置しさまざまな議論を重ねている。市長は防災訓練等に出席し地域住民との懇談を行うなど、市民の安全を真剣に考えているところがあるが、防災センターの必要性の考えを伺う。

日本共産党

嵯峨 サダ子 議員

問 パブリックコメントや市民説明会では、見直し反対が過半数を占めた。高齢者の負担増、利用抑制につながる敬老乗車証条例改正案は撤回すべき。

答 高齢社会の進展や厳しい財政状況の下、将来にわたる制度の存続のため見直すこととした。これまで社会福祉審議会や議会等での議論も踏まえ素案を作成し、幅

問 区役所等での税務相談や納税事務等は継続し、市民サービスを低下させないよう最大限努める。職員の能力向上や効率的な組織の構築という課題に対応すべく集約するもので、必要な措置を講ずる。小中学校の教室など、

答 この夏の記録的猛暑は三十年に一度の異常気象であるとの見解もあり、今年のような状況が常態化する恐れがある。今後の見守っていく。



整備が求められる小中学校の冷房設備

公明党

菊地 昭一 議員

問 行財政改革プログラム(二〇一〇～二〇一三年)を削減した場合でも、平成二十一年度で二百十億円の収支不足が生じる。徹底した事業仕分けで事業費を削減し、職員のコスト意識の向上を図るべき。

答 自治体には市民サービスに直結する施策が多く、市民生活への影響を考慮する必要があること

問 敬老乗車証制度は、日常生活で必要となる交通費をすべて公費で負担するものではなく、高齢者の方々の社会参加を支援する一つの手段として実施するものであり、制度を安定的に運用していく

社民党

小山 勇朗 議員

問 高齢者の多い地区や郊外の団地等における生活交通・買い物対策等の少子高齢化の進展に伴う課題に、具体的な方向を示すこと。

答 少子高齢化など、成熟社会を迎えつつある中、地域コミュニティとしての都市機能の維持・確保が懸念される状況が見られるようになっている。

問 北六番丁、鶴ヶ谷団地第一工区の市営住宅建設を急ぐことにより、荒井地区に予定されている市営住宅も早急に建設を。さらには定期募集のほかに随時募集の復活を求める。



現在工事中の鶴ヶ谷第一市営住宅第二工区

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。
18名の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨を掲載しています。

新しい翼

跡部 薫 議員
策定中の仙台市基本構想・基本計画に、行革の取り組みと財政指針を盛り込み、具体的な都市像・未来像を描くべき。

市民協働・事業の重点化等により基本構想に示した目指すべき都市像を実現する。

その他の主な質問項目

- 地域の足 確保の取り組み
- 歩行者・自転車走行中の携帯音楽プレーヤー使用による危険性の啓発
- ゲリラ豪雨対策における都心部等の対象地区の重点化



10月1日から29日まで太白区青山地区と長町駅を結んで運行した実験バス「青山くん」

岡部 恒司 議員
学都・仙台らしいイベントの企画や参加の促進など若者の力を生かしたまちづくりへの取り組みについて伺う。

社会活動の機会を拡げ、自発的な活動を結びつけるような取り組みを行ってまいりたい。

その他の主な質問項目

- 出口調査の問題
- 投票所の車椅子の配置改善
- 開票事務の改善
- 電子投票制度の検討

鈴木 広康 議員
二元代表制により選ばれた首長と比べて、加速する地方分権にどう取り組むのか。

議会として一定の緊張関係を保ちながら、ともに地方分権の推進に取り組んでいく。

その他の主な質問項目

- 仙台市の都市経営
- 保育料負担軽減制度の拡充
- 認可保育所等設置条件の緩和とカイロラインの作成
- 高齢者見守りネット構築を
- 地域包括支援センターの課題
- 防災公園の整備



防災公園の整備が期待されるあすと長町地区

日本共産党

すげの 直子 議員

本市の図書館数は政令市で一番少ない。強い要望がある太白区中田に早急に設置し、目標も決めるべき。

図書館利用のあり方の変化なども踏まえ、増設も含



充実が求められる図書館 (市民図書館)

○次回デスティネーションキャンペーン誘致の取り組み
○低入札のさらなる改善に向け左入札制度関係課の一元化
○松くい虫の防除と学校林保全ホラントリア等への支援

鈴木 勇治 議員
中心部商店街の活性化は、中心部の魅力を広く発信する情報戦略が重要である。

さまざまな媒体を活用し、中心部の情報を広域的に発信していくため、必要な支援策を検討してまいりたい。

その他の主な質問項目

- 地域主権改革と市長の考え
- 予算編成過程の公開
- 土砂災害警戒区域の観測
- 都市計画道路の見直しと対象地域への説明責任
- 東西線事業の国の予算要求

民主クラブ仙台

安孫子 雅浩 議員

健康増進センターの見直しは利用者の理解の上で行うべき。

今後の活用方法等について鋭意説明していきたい。

農は国の基本。本市農業の振興と地産地消の推進を、今後も農業振興施策全般の充実に努めていく。

その他の主な質問項目

- 地域包括支援センター業務の見直しと入所施設整備
- 仙台カップサッカー大会に東北代表チームの復活を
- 中国長春市友好三十年の絆



市民への説明責任が問われている健康増進センターのプール

一般質問

む充実策のあり方を検討する。

その他の主な質問項目

- 司書資格を持つ図書館職員比率を高め正職員化せよ
- 減らされている図書資料購入費を増やし資料の充実を
- 図書館に指定管理者制度をなじまない。導入はやめよ

花木 則彰 議員
地方自治法に基づく地域自治区、地域協議会は、行政への権限を持ち、地域実情に合った税金使用の住民合意形成の受け皿となる。大都市であってよ、地域が輝き住民自治が育つまちとなるためにその設置を求める。

本市の住民自治の進展等を考えると、慎重な検討が必要である。地域における合意形成のあり方など協働のまちづくりに向け検討を進め

民主党

相沢 和紀 議員

大規模駐車場出入口周辺の安全対策、渋滞緩和策を、関係機関と協議・役割分担を行いつつ、バスの定時運行、乗降客や歩行者の安全確保に取り組んでいきたい。

自然災害発生時、市独自情報発信の強化と工夫を。

防災行政用無線の活用等総合的に研究したい。

その他の主な質問項目

- 景観を意識したまちづくり
- 津波警戒区域の見直し
- 周辺部市道の幅員拡大を



電力ビル前の混雑状況

○高齢者等の公営住宅利用の福祉枠設定の積極的活用を

散歩介護が訪問介護費の支給対象となり得ることについて事業者等に周知を

家員運搬や雑草からバイオエタノールを抽出する業者等の一般廃棄物処理業許可敬老乗車証見直しで、増加するカード作成のために新規導入する機械の必要性

本市指定金融機関は地域密着型金融機関に変更を

みやぎ環境税の本市還元率

大泉 鉄之助 議員
期待の高さに応えきれなかった印象の奥山市政が二年目を迎えた。今の政治家には次の時代を見据え、一時の批判や不評を恐れず対処する気概と勇氣、信念が求められる。市長の識見と力量に期待し、改めて二年目以降に立ち向かう決意と所見を伺う。

まずは私自身が先頭に立つて市役所自身の自己変革を断行する決意であり、仙台の新たな発展に向けた各般の施策を力強く実行していく。

鈴木 繁雄 議員
本市が誇るべき「杜の都」の美しい景観を守り育むために、道路拡幅といった街路事業実施時などを絶好の機会ととらえ、地権者の皆様と景観協定を結び良好なる景観形成を図るべきだ。いかがか。

改革フォーラム

市民の協力をいただいで効率よく景観形成を確保する上で有効な手段と認識しており、前向きに対応したい。

その他の主な質問項目

- 八瀬川の景観活用について
- 危険な歩道橋への対応策を

斎藤 範夫 議員
健康増進センターの温水プールを整備し、旭ヶ丘に温水プールを整備することとだが、健康福祉局は民間施設と競合すれば廃止、市民局は民間施設との競合など気にせず地元の要望があれば作るという。これは市政運営のダブルスタンダードではないか。

偶然的な要素はあるものの、同じ時期に二つの話を進めたことで理解しにくい印象を与えてしまった。今後十分な説明を行ってまいりたい。

小野寺 利裕 議員
近年、ゲリラ豪雨が増加している中、本市の雨水対策事業を、整備効果や必要性の検証も含めて、今後どのように推進していくか伺う。

浸水安全度や整備効果の検証により、整備地区の重点化や効率化に努めることも

さまざまな手法を活用し被害を減らす取り組みを進める。

その他の主な質問項目

- 児童虐待をなくす対策
- 子どもの歯科矯正への補助
- 国勢調査実施への取り組み

アエル期日前投票所のよつに県内すべての市町村を対象とする投票所の設置が可能か県と事務調整を図る。

法的には可能だが、困難と思われる。県選挙管理委員会等で話題にしたい。

その他の主な質問項目

- 地球温暖化防止対策の検証
- 投票所入場券の改善



守り育みたい杜の都の美しい景観

審議の概要

石川 建治 議員
健康増進センターの見直しに当たっては、説明会等を開き、納得の上で最善策を実行する努力を行うべき。

説明が十分ではないと指摘を重く受け止めており今後利用者説明会を開催し市民の皆様にご理解いただけるよう努めてまいりたい。

その他の主な質問項目

- 市政運営への基本姿勢
- 買い物難民の認識と実態把握
- 買い物難民への今後の対応策
- (仮称)交通基本条例制定

横田 匡人 議員
東西線開業を見据えたバス路線の再編には、路線縮小への懸念など地域住民の不安がある。どう取り組むのか。

地下鉄駅へバスを結節させる「バイター」を基本とし、市民の皆様のご意見等もいただきながら平成二十五年を目標に計画をまとめた

新総合計画中間案について

- 地方自治の原点と「市民力」
- せんだい都市交通プラン
- IC乗車券の導入計画

改革民主

菅原 健 議員
開業後の都市の姿を見据え、さまざまな主体との協働による魅力的なまちづくりの実現に向け、取り組みについてその他の主な質問項目

- 荒井地区への集客力のある施設等の立地促進
- 高速バスターミナルとしての荒井駅周辺地区の活用
- 卸商団地のまちづくり支援
- 東西線開業後のバス路線再編



都市計画道路の先行買収用地を有効活用した駐車場

無所属

西澤 啓文 議員
敬老乗車証制度見直しでは不正乗車防止を徹底し乗車証の更新手続きの簡便化



開業後の都市の姿を見据えた魅力ある地下鉄東西線沿線のまちづくりを

総務財政委員会 平成22年9月17日開催

(総務財政委員会は9月22日、健康福祉委員会は9月21日も開催)

総務財政委員会

付託された議案番号
(第103・104・106・議第11・12号)

健康福祉委員会
健康福祉局・供米米局・市立病院を所管

付託された議案番号
(第103・107・108・112・114号)

都市整備建設委員会
都市整備局・建設局を所管

付託された議案番号
(第103・104・106・議第11・12号)

付託された五議案のうち、第百三三議案および第百八三議案は賛成多数で、第百四三議案は全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。議第十一号および議第十一号は賛成少数で否決すべきものと決した。なお、第百三三議案については、賛成多数で附帯意見を付けることに決した。また、第百八三議案に対する附帯意見については、賛成少数で否決された。

敬老乗車証制度の改正の内容や必要性について、利用者等に十分な説明を行い、理解をいたさくことが必要ではないか。

パンフレット等を活用し、丁寧な説明を行ってまいりたい。

その他の質問事項

- 健康増進センターのプール廃止

市民教育委員会

市民局・教育委員会を所管

付託された議案番号
(第109・111・113号)

付託された三議案は、すべて全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

耐震診断で改築が必要とされた市民センターは何施設あるか。

建て替えが必要と判断されたのは八施設。うち二施設の改築が終了し、二施設が建築工事と設計に着手している。残りの四施設も順次改築の準備に着手したい。

建築後四十年以上経過している学校施設は、計画的に順次改築していくことが必要ではないか。

日ごろの点検結果を踏まえ、校舎の状況についてさまざまな観点から検討を行い、補修、改築、建て替えの対応を図ることから、必ずしも建築年次の順にはならないと考えている。

経済環境委員会

環境局・経済局・農業委員会を所管

付託された議案番号
(第110号)

付託された生活改善センター条例を廃止する条例については、全会一致で可決すべきものと決した。

農業を取り巻く状況が厳しい中、農山村地域への支援の充実が必要で、農山村の地域資源をどう生かすか、これからの仙台の施策の中できちんと議論しなければいけないと考えるが、生活改善センターを廃止するに当たり、このような課題についてどう考えるか。

当センターは、設置した後経済情勢の変化や生活環境の整備等に伴い、所期の目的は達成したと考えている。一方、地域の集会所として利用いただいていた際の実態もあり、引き続き地域の集会施設として利用いただきたいと考え、譲与することとした。

常任委員会 審議の概要

委員会に付託された議案番号を、各常任委員会名の隣にまとめて記載しています。また、各議案名については、8面の会派別議案等賛否一覧表をご覧ください。

用語解説

本文中に青文字で表記した用語を解説しています。

バイター化(注1) (五画三段)
住宅地などが最も近い鉄道駅に接続するような路線バスを運行すること。路線バスと鉄道を乗り継ぐことで、速く時間通りに目的地へ行くことが出来るようになる。本市が目標とする公共交通を中心とした交通体系の構築に向けた議論の中で検討されている手法。

国際産学連携フェロー制度(注2) (六画二段)
将来的な本市への海外企業や研究機関の立地実現に向け、海外の企業や研究機関と多くの接点を持つ大学等の研究者を「国際産学連携フェロー」に委嘱し、海外企業等に対する本市のPR活動や、海外の研究機関等を誘致するための情報収集等を行うものとする制度。

IC環境整備(注3) (六画五段)
文部科学省による学校施設改善事業の一つで、事業名は情報通信技術 (Information and Communications Technology) による。主な事業内容は、学校へのデジタルテレビや電子黒板などの整備。

鳥取方式(注4) (六画五段)
NPO法人グリーンズフーズ鳥取が提唱している学校の家庭などの安価な養生化の方式。

伊達武將隊(注5) (七画二段)
伊達政宗など仙台ゆかりの八名の武将等に扮して、演武と呼ばれる迫力あるパフォーマンスや写真撮影などを行って、仙台市の観光をPRするおもてなし集団。厚生労働省の緊急雇用創出事業として八月一日に結成された。

コミュニティサイクル(注6) (七画四段)
共用の自転車通常のレンタサイクルのように借りた場所に返すだけでなく、他の駐輪場(サイクルポート)でも借りたり返したりすることが可能な公共交通システム。

決算等審査 特別委員会

委員長 鈴木 繁雄
副委員長 嶋中 貴志

本委員会は、議会選出の監査委員を除く全議員五十五名で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、各会計・費目ごとに質疑を行います。
審査は九月二十一日から十一日間開催され、延べ八十名の委員が約三十八時間にわたり審査を行いました。主な質疑と答弁の要旨を会派ごとに掲載します。

新しい翼

佐々木 両道 委員

○縦割行政の改善や人材育成等の行政改革について
○国の地方行政検討会議における議論について
・議会と長の関係のあり方
・住民の自治体経営への参加のあり方
・自治体の自由度拡大
・大都市制度のあり方

橋本 啓一 委員

○虐待防止に取り組む児童相談所と各区保健福祉センター等機関の連携と機能強化
○保護児童ケアと親への対応
○虐待予防の乳幼児家庭支援
○地下鉄南北線の利用促進に向けた利便性向上の取り組み
○仙台駅前ハの停の分りやす
○集約化と歩行者優先道路
○泉中央駅周辺の渋滞解消に向けた交通環境の改善策

跡部 薫 委員

○本市の幼児教育に重要な役割を担う私立幼稚園と保護者の支援策を拡充すべき
・待機児童の解消や子育て支援充実に向け、預かり保育補助や子育て支援補助等幼児園と保護者を支援したい
○その他の主な質疑項目
○大規模製造業の立地による経済的影響
○本市の取組
○APEC 高級実務者協会
○国際産学連携フェロー制度
○副市長の中国訪問
○市民利用施設は年度毎



仙台市初の大規模国際会議APEC(アジア太平洋経済協力会議)開催

民主クラブ仙台

木村 勝好 委員

○旭ヶ丘のプール計画は一度立ち止まって熟慮すべきではないか
・今議会での議論や指摘を踏まえ、現在進めている作業の中で課題を整理し、プールを含む複合施設全体について再度検討していきたい
○あすと長町のまちづくり促進
○地下鉄の利用者増加対策
・日下 富士夫 委員
○学校の保健室へのエアー

改革フォーラム

佐藤 正昭 委員

○敬老乗車証条例の改正により、一人最大二万二千円の負担で五千円券が二十四枚交付されるが、制度の根本を揺るがすような不正行為等を誘発する制度であってはならない。どのように対応するのか
○乗車証を男女で色分けし、さらにカードの製造番号を交付台帳に控え、悪質な利用には交付停止措置を講じるなど行うこととしている
○わかりやすく利用しやすいバスの運賃システムを
○市長が目指す区役所行政のあり方についての所見
・高藤 範夫 委員
○土地開発公社は、市の基金から短期借入金の借り換えを繰り返し自転車操業している上に、新たな公共用地の

無所属

首原 健 委員

○未整備地区の解消を最優先に進めながら、地域の状況
○東西線開業後の地域のバス路線と駅との結節について
○公共交通の利用促進の観点からバス・地下鉄の市内均一運賃制度を導入したい
○本市の目指す都市像と実現に向けた都市計画について

公明党

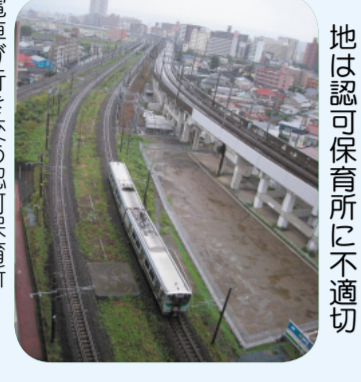
会計・費目別の主な質疑項目

○他都市の事業仕分けを検証し、実施に向け検討すべき
○自動販売機の設置契約の変更による減入アップ
○健康福祉費
・小児用肺炎球菌ワクチン
○トコトフツン接種に助成を行うべきと思うがどうか
○子供の細菌性髄膜炎の予防に有効と認識しており、国の動向を注視している
○本市に、引きこもり専用相談窓口や支援センターを設置すべきである
○災害発生時、福祉避難所が円滑に運営されるよう事前の準備に努めよ
・国民健康保険特別会計
○ジェネリック医薬品の市民の医療費負担を軽減するため、利用を促進し啓蒙せよ
○引き続き関係機関との協力・連携を図りながら、使

日本共産党

福島 かずえ 委員

○使用済した三十一億円の繰入金をすべて使えばいくらか国保料を値下げできたか
○一人当たりの年額で、一万二千円ほど見込まれる
○若林区北長沼の産廃は市が代執行し早急に撤去すべき
○米価暴落で減収となる農家に国保料等の減免の周知を
・高尾のり子 委員
○鶴ヶ谷第二市営住宅は空家修繕を急ぎ、募集開始を
○可能な限り工夫し、募集戸数の拡大に努めたい
○高齢者の多い鶴ヶ谷団地の再生にはシルバーハウジングなど福祉対策を急ぐべき



電車が行き交う認可保育所建設予定地(若林区河原町)

○子官頸がん、細菌性髄膜炎のワクチン接種の公費助成を
・花木 則彰 委員
○学童保育の時間延長すべき
○こみ有料化の市民負担分約八億円の行方を明らかにせよ
○高架下、線路に挟まれた土地は認可保育所に不適切

民主党

相沢 和紀 委員

○安心安全のまちづくりの強化と住民自治のモデル化
・地域の皆様等のご意見
・現在以上の教室不足となる場合に、早急な対応を図ってまいりたい
○新市立病院へバス乗入れを
○米価下落の影響は深刻。市独自の補てん策を行うべき
・すげの直子 委員
○評価河原のコートやトイレ等を急いで改修すべき
○評価河原公園全体の改修計画の中で検討していく
○エル・ノアの縮小はやめよ
・嵯峨 サダ子 委員
○就学援助認定基準額を他都市並みに引き上げるべき
○動物園の動物の繁殖計画は周知な準備と費用をかけて○シジュウカラガン羽数回復事業を再開すべき



東北の拠点都市 仙台

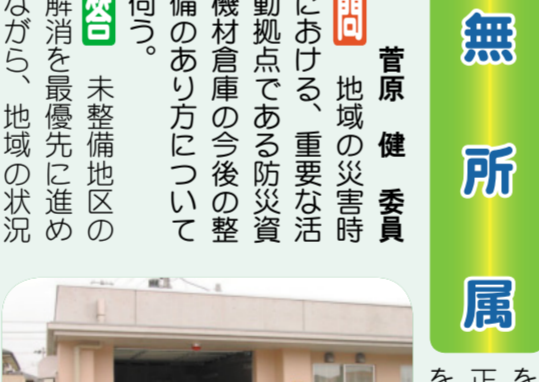


工事の進捗が期待される地下鉄東西線(動物公園駅工区)

改革民主

高藤 建雄 委員

○決算審査を通して、何が問われたか
○決算不認定の場合の措置は
○旭ヶ丘のプール建設について
○緊急雇用対策について
○市民力・市民協働について



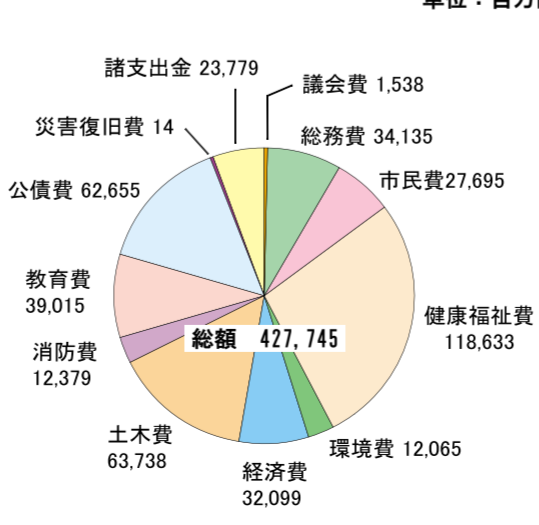
防災資機材倉庫

無所属

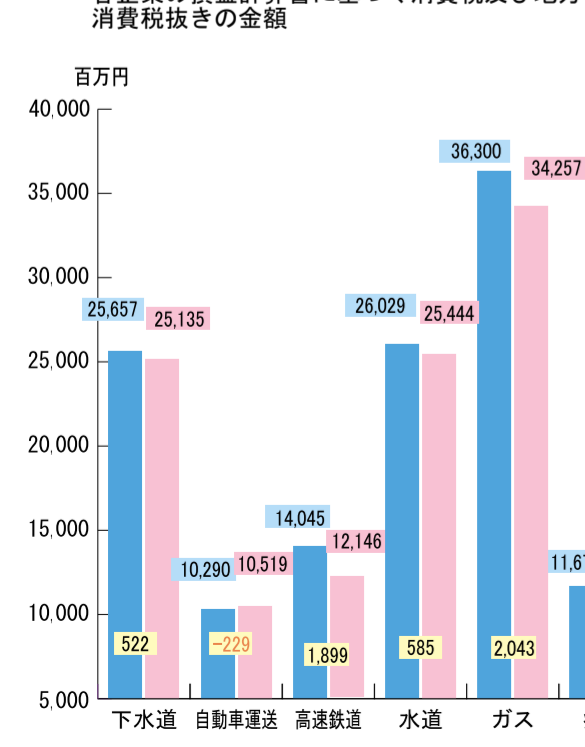
大内 久雄 委員

○平成二十年年度に開始した都市計画道路宮沢根白石線(南鍛冶町工区)のJ/R路線橋工事の進捗状況はどうか
○現在、橋脚基礎部の杭打ち工事を行っており、来年度からは桁の架設等上部工事を開始して予定通り平成二十三年度末に完成予定である
○都市計画道路狐小路尼寺線の整備について
・伊藤 新治郎 委員
○学校教育現場における道徳教育の成果と課題について
○道徳的価値を大切にす
○教員の意識が定着してきている一方で、子供たちには道徳教育で学んだことを実生活に生かせない面がある。今後は学校教育全般を通して道徳性の育成に努めてまいりたい
○子供たちの豊かな心を育むための実践的教育活動

平成21年度 一般会計歳出決算費目別内訳



平成21年度 企業会計決算の収支状況



平成21年度 特別会計決算の収支状況

会計名	歳入	歳出	差引額
都市改造事業	11,500	10,994	506
国民健康保険事業	83,686	83,686	0
中央卸売市場事業	2,676	2,676	0
公共用地先行取得事業	2,798	2,798	0
駐車場事業	495	495	0
老人保健医療事業	164	147	17
公債管理	129,026	129,026	0
母子寡婦福祉資金貸付事業	246	117	129
新墓園事業	774	774	0
介護保険事業	49,150	48,508	642
後期高齢者医療事業	8,124	8,068	56
特別会計合計	288,639	287,289	1,350

会派別 議案等賛否一覧表

議案等 〔 〕内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数											採決結果
	新 し い 翼 (14)	民 主 ク ラ ブ 台 仙 (9)	改 革 フ ォ ー ム (9)	公 明 党 (8)	日 本 共 産 党 (6)	社 民 党 (6)	改 革 民 主 党 (2)	無 所 属 ※1 (1)	無 所 属 ※2 (1)	無 所 属 (1)	採 決	
一般会計歳入歳出 [96]	○	○	□	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
特別会計歳入歳出 [96] ・都市改造事業 ・中央卸売市場事業 ・公共用地先行取得事業 ・老人保健医療事業 ・公債管理 ・母子寡婦福祉資金貸付事業 ・新墓園事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
企業会計 ・下水道事業 [97] ・水道事業 [100] ・病院事業 [102]												
特別会計歳入歳出 [96] ・国民健康保険事業 ・介護保険事業 ・後期高齢者医療事業	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
企業会計 ・自動車運送事業 [98] ・高速鉄道事業 [99] ・ガス事業 [101]												
特別会計歳入歳出 [96] ・駐車場事業	○	○	○	○	×	○	□	○	○	○	○	認定
補正予算案 一般会計 (第2号) [103] 企業会計 ・高速鉄道事業 (第1号) [105]	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
特別会計 ・老人保健医療事業 (第1号) [104]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案 敬老乗車証条例 [106] 地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例 [108]	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
市営住宅条例 [107] 市民センター条例 [109] 火災予防条例 [119] 消防関係手数料条例 [120]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例廃止案 生活改善センター条例 [110]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他議案 工事請負契約の締結に関する件 (遠見塚小学校校舎改築工事) [111] 工事委託契約の締結に関する件 (都市計画道路元寺小路福室線と東北本線・東北新幹線との立体交差道路工事) [112] 字の区域の変更に関する件 [113] 市道路線の認定に関する件 [114]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
教育委員会の委員の任命に関する件 [115・116]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
人事委員会の委員の選任に関する件 [117]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
人権擁護委員候補者の推薦に関する件 [118]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議のないものと決定
議員提案等 議第11号 敬老乗車証条例の一部を改正する条例 議第12号 子どもの医療費の助成に関する条例	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	否決
意見書第1号 尖閣諸島における中国漁船衝突事件に関する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員派遣の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対 □：議案等の採決の際に一部議員反対
議：議長 ※1・※2：左の「会派別所属議員」を参照してください。

平成22年第4回定例会は
12月2日(木)開会の予定です。

議員提案条例

《否決された条例》
議第十一号
敬老乗車証条例の一部を改正する条例
議第十二号
子どもの医療費の助成に関する条例

《可決された意見書》
意見書第一号
尖閣諸島における中国漁船衝突事件に関する件

可決した意見書は、国会および関係行政庁に提出しました。

会派別所属議員

新しい翼

柿沼勇敏 鈴木次治 高橋俊一 庄司恒一 岡部和彦 岡本啓一 加藤和彦 跡部和彦 橋本和彦 岡部和彦 岡部和彦

民主クラブ仙台

木村好勝 日下富夫 安孫子雅浩 岡本あき子 佐藤わか子 池田友信 渡辺公彦 村上健一 小野寺健

公明党仙台市議団

笠原哲 山口津世 菊地昭一 嶋中貴志 鈴木広康 鈴木和彦 鎌田利裕 小野寺久美子 小田島裕

社民党仙台市議団

辻隆一 小島幸三 八島正俊 大槻和紀 石川建治 相澤紀人 斎藤匡人 斎藤匡人 野田譲

改革フォーラム

田村稔 斎藤久美子 斎藤久美子 斎藤久美子 斎藤久美子 斎藤久美子 斎藤久美子 斎藤久美子 斎藤久美子

日本共産党仙台市議団

福島かずえ 花岡則彰 花岡則彰 花岡則彰 花岡則彰 花岡則彰 花岡則彰 花岡則彰 花岡則彰

菅原健

市議会ホームページで 議会中継をしています。

議会ホームページでは、インターネットによる定例会および臨時会の本会議や、予算・決算等審査特別委員会の中継を実施しています。リアルタイムでお伝えする「ライブ中継」(生中継)と二十四時間いつでも視聴可能な「録画中継」をしています。「録画中継」は、日付や議員名簿から見たい画面を簡単に探して視聴できます。お仕事などで市議会を傍聴できない方はこちらをご覧ください。



市議会ホームページアドレス：
<http://www.gikai.city.sendai.jp/>

なお、本会議と予算・決算等審査特別委員会の模様は、市役所本庁舎一階市民のへや、各区役所・総合支所のロビーで生中継していますので、ぜひご覧ください。